

祝 第148回直木賞受賞  
西日本新聞社 記念文学対談

日本人はいかに生きてきたか  
～歴史・時代小説に見る日本人～

日本人はどのように生きてきたのか。日本人の心性とは…。歴史・時代小説の旗手である安部龍太郎さんと諸田玲子さんが、歴史上の人物を読み解き、日本人について、また激動の時代にふさわしいリーダー像について考えます。歴史・時代小説の魅力についても楽しく語り合います。



■安部龍太郎さんプロフィール

福岡県八女市（旧黒木町）生まれ。国立久留米工業高等専門学校卒業。図書館勤務を経て小説家に。1990年『血の日本史』で注目され、「隆慶一郎が最後に会いたかった男」という伝説が生まれた。2005年『天馬、翔ける』で中山義秀文学賞受賞。2013年『等伯』で第148回直木賞受賞。他の作品に『彷徨える帝』『関ヶ原連判状』『信長燃ゆ』『恋七夜』『下天を謀る』など。

第148回直木賞受賞  
安部龍太郎さん

諸田玲子さん

■諸田玲子さんプロフィール

静岡市生まれ。上智大学文学部英文科卒。外資系企業勤務を経て、向田邦子氏、橋田壽賀子氏、山田洋次氏らの台本のノベライズや翻訳等を手がけた後、作家活動に入る。2002年『あくじゃれ瓢六』で第126回直木賞候補。2003年『其の一日』で第24回吉川英治文学新人賞受賞。2007年『奸婦にあらず』で第26回新田次郎文学賞受賞。他の作品に『幽恋舟』『お鳥見女房』『遊女のあと』など。



日時 2013年3月19日(火) 16:00～17:30

会場 ホテル日航福岡 都久志の間 (福岡市博多区博多駅前2-18-25)

定員 350人

入場 1,000円

主催 西日本新聞社西日本会（西日本支店長会、パートナーズクラブ、佐世保・長崎・玄海フォーラム）、福岡文化連盟

共催 九州文化協会

【チケット取扱】 西日本新聞会館1階受付

ローソンチケット(Lコード:84855)、チケットぴあ(Pコード:623-361)

セブンイレブン(セブンコード:021-551)、イープラス・ファミリーマート(コード不要)

【お問い合わせ】 福岡文化連盟 TEL 092(771)0188